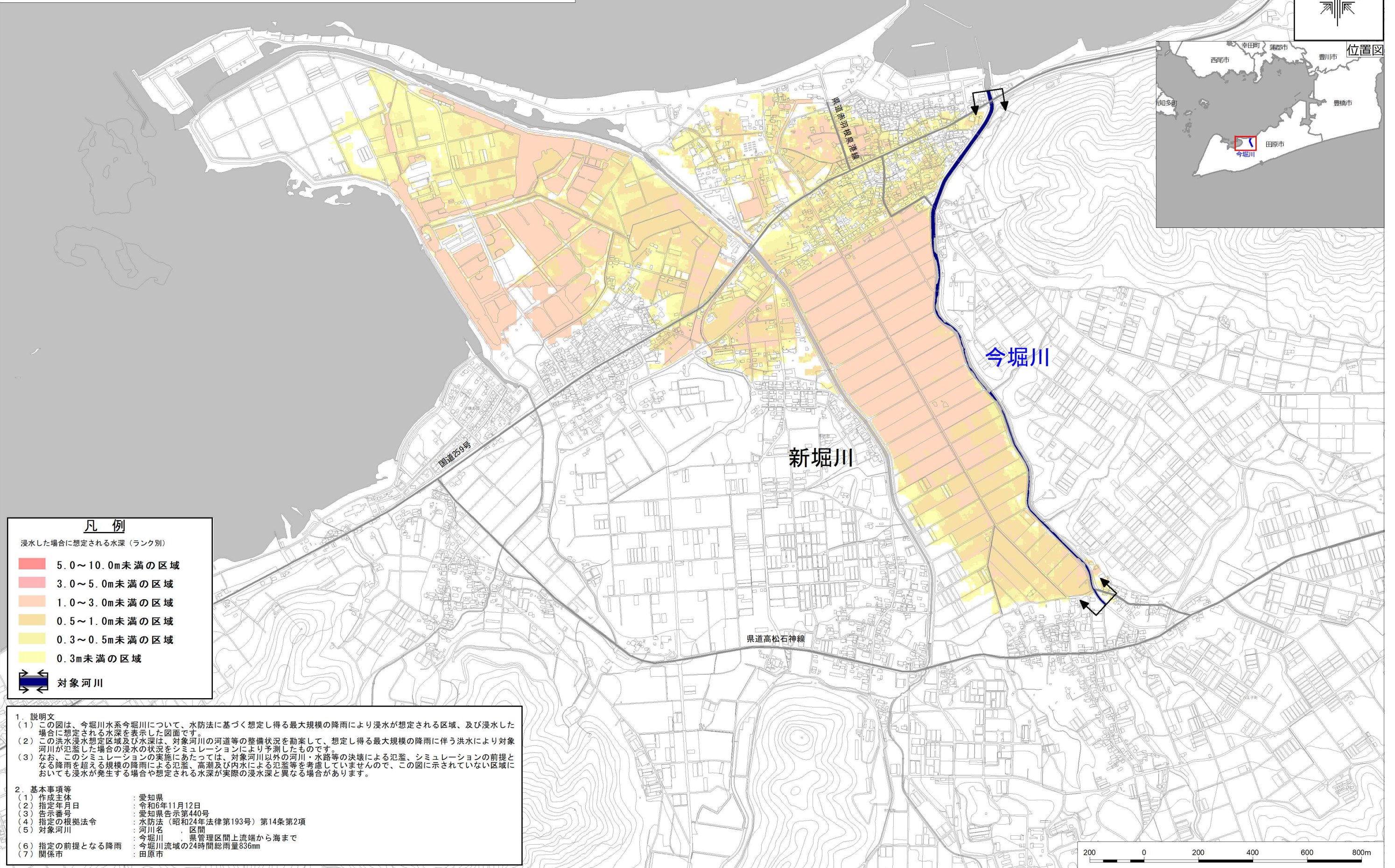
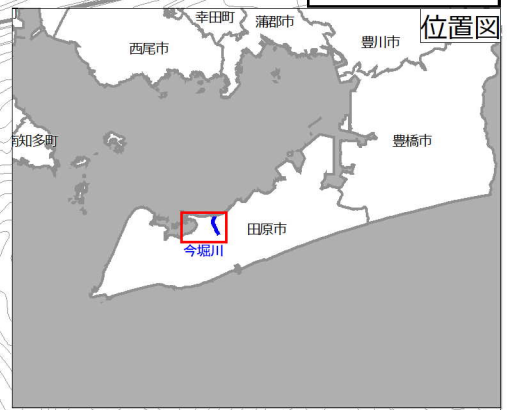
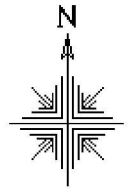


今堀川水系 今堀川流域 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 5.0～10.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 1.0～3.0m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 0.3～0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域

対象河川

1. 説明文
 - (1) この図は、今堀川水系今堀川について、水防法に基づく想定し得る最大規模の降雨により浸水が想定される区域、及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域及び水深は、対象河川の河道等の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川・水路等の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この図に示されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等

(1) 作成主体	：愛知県
(2) 指定年月日	：令和6年11月12日
(3) 告示番号	：愛知県告示第440号
(4) 指定の根拠法令	：水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
(5) 対象河川	：河川名 区間 ：今堀川 ； 県管理区間上流端から海まで
(6) 指定の前提となる降雨	：今堀川流域の24時間総雨量836mm
(7) 関係市	：田原市

